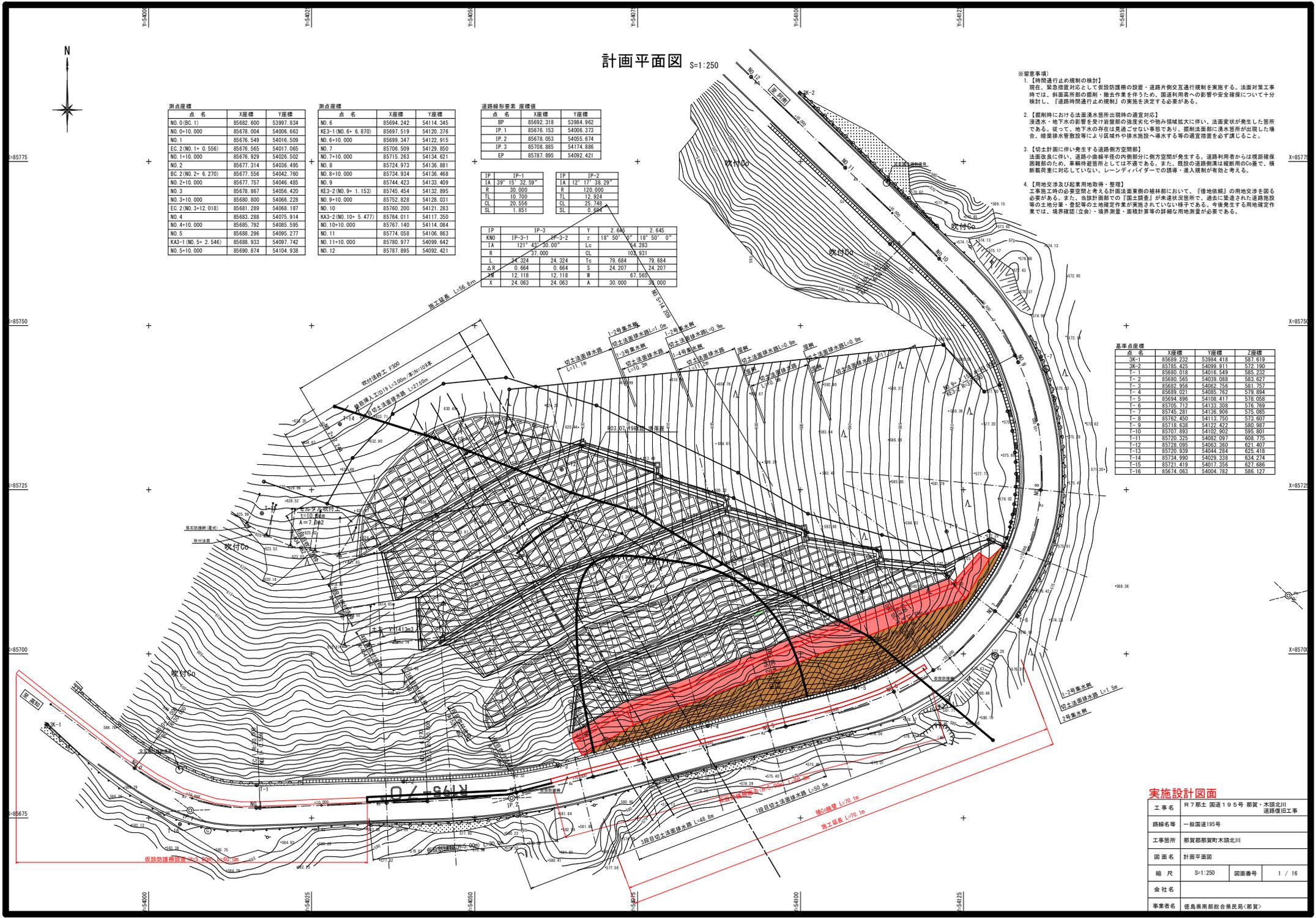


計画平面図 S=1:250



測点座標	点名	X座標	Y座標
NO.0 (BC. 1)	85682.600	53997.834	
NO.0+10.000	85678.004	54006.663	
NO.1	85676.549	54016.509	
EG.2 (NO.1+0.556)	85676.565	54017.065	
NO.2+10.000	85676.929	54026.502	
NO.2	85677.314	54036.496	
BC.2 (NO.2+6.270)	85677.556	54042.760	
NO.2+10.000	85677.757	54046.485	
NO.3	85678.867	54056.420	
NO.3+10.000	85680.800	54066.228	
EG.2 (NO.3+12.018)	85681.289	54068.187	
NO.4	85682.288	54075.914	
NO.4+10.000	85685.782	54085.585	
NO.5	85688.296	54095.277	
KA3-1 (NO.5+2.546)	85688.933	54097.742	
NO.5+10.000	85690.874	54104.938	

測点座標	点名	X座標	Y座標
NO.6	85694.242	54114.345	
KE3-1 (NO.6+6.870)	85697.519	54120.376	
NO.6+10.000	85699.347	54122.915	
NO.7	85706.509	54129.850	
NO.7+10.000	85713.263	54134.821	
NO.8	85724.973	54136.861	
NO.8+10.000	85734.934	54136.468	
NO.9	85744.423	54133.409	
KE3-2 (NO.9+1.153)	85745.464	54132.895	
NO.9+10.000	85752.828	54128.031	
NO.10	85760.200	54121.283	
KA3-2 (NO.10+5.477)	85764.011	54117.350	
NO.10+10.000	85767.140	54114.084	
NO.11	85774.058	54106.863	
NO.11+10.000	85780.977	54099.642	
NO.12	85787.895	54092.421	

道路線形要素座標値		
点名	X座標	Y座標
BP	85692.318	53984.962
IP.1	85676.153	54006.373
IP.2	85678.053	54085.674
IP.3	85708.885	54174.888
EP	85787.895	54092.421

IP	IP-1	IP	IP-2
IA	39° 15' 32.59"	IA	12° 17' 38.29"
R	30.000	R	120.000
IL	10.760	IL	12.924
CL	20.568	CL	29.749
SL	1.851	SL	0.694

IP	IP-3	Y	2.645	2.645
KMO	IP-3-1	IP-3-2	r	18° 50' 18" 50" 0"
TA	121° 45' 30.00"	LC	64.283	
R	37.000	CL	103.831	
L	24.324	24.324	Tg	79.684
ΔR	0.664	0.664	S	24.207
ΔW	12.118	12.118	W	67.565
X	24.985	24.985	A	30.000

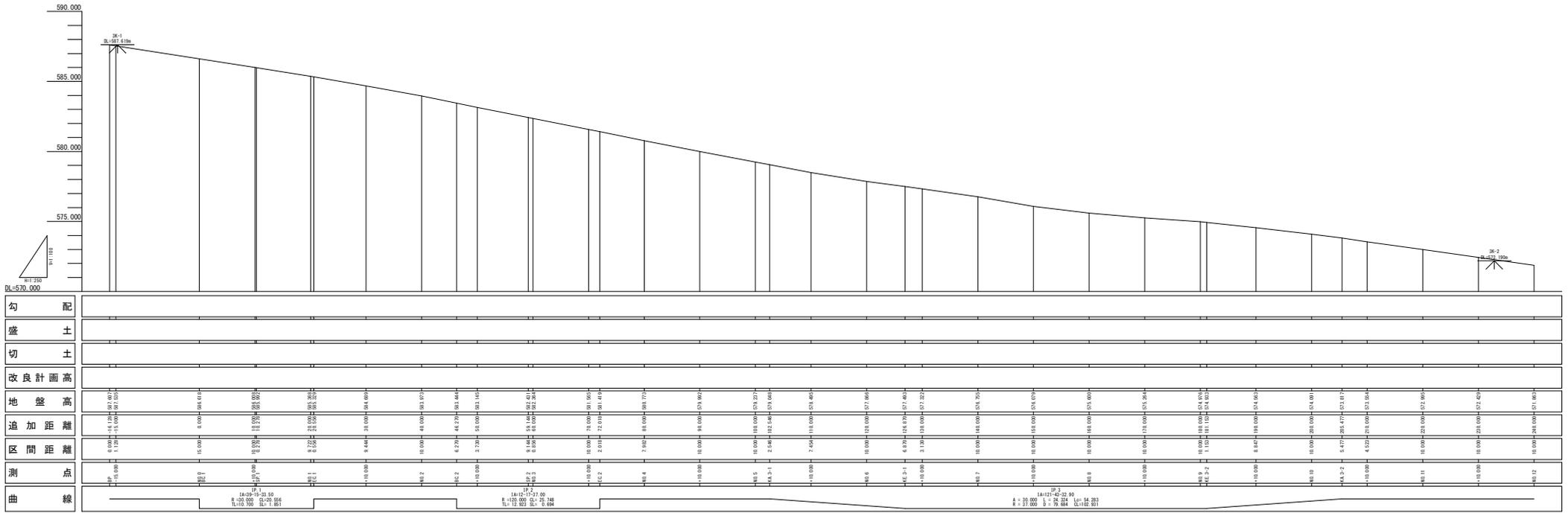
- ※留意事項
- 【時間進行止めの規制の検討】
現在、緊急避難対応として仮設防護柵の設置・道路片側交互通行規制を実施する。法面対策工事時では、斜面高所部の掘削・掘削作業を行うため、国道利用者への影響や安全確保について十分検討し、「道路通行止めの規制」の実施を決定する必要がある。
 - 【掘削時における法面湧き水箇所出現時の適宜対応】
浸透水・地下水の影響を受け岩盤部の強度低下や地み領域拡大に伴い、法面変状が発生した箇所である。従って、地下水の存在は見過ごせない事象であり、掘削位置箇所湧き水箇所が出現した場合、湧き水排水設備等により区域内湧き水を確保し、地下水の湧き出しを抑制する必要がある。
 - 【掘削時における法面湧き水箇所出現時の適宜対応】
法面変状に伴い、道路や掘削前後の内部等に掘削作業が発生する。道路利用者からは掘削現場を避ける必要がある。また、掘削現場での「掘削現場」が未定状況で、過去に築造された道路施設等の土地分界・境界等の土地確定作業が実施されていない可能性がある。今後発生する用地確定作業では、境界確認(立会)、境界測定、面積計算等の詳細な用地測量が必要である。
 - 【用地交渉及び起業用地取得・整理】
工事施工時の必要空間を考慮する計画法面東側の掘削現場において、「掘削現場」の用地交渉を要する必要がある。また、当該計画部での「掘削現場」が未定状況で、過去に築造された道路施設等の土地分界・境界等の土地確定作業が実施されていない可能性がある。今後発生する用地確定作業では、境界確認(立会)、境界測定、面積計算等の詳細な用地測量が必要である。

基準点座標	点名	X座標	Y座標	Z座標
3K-1	85689.232	53984.418	537.619	
3K-2	85785.425	54099.911	572.190	
T-1	85680.018	54016.549	585.232	
T-2	85680.365	54039.089	583.927	
T-3	85682.956	54062.756	581.757	
T-4	85689.021	54085.762	579.894	
T-5	85694.996	54109.417	578.058	
T-6	85705.712	54133.308	576.769	
T-7	85745.281	54138.906	575.085	
T-8	85782.450	54113.750	573.907	
T-9	85718.638	54122.422	580.887	
T-10	85707.892	54102.902	595.901	
T-11	85720.325	54082.097	608.775	
T-12	85728.095	54063.350	621.407	
T-13	85720.939	54044.284	626.418	
T-14	85734.990	54029.338	634.274	
T-15	85721.418	54017.356	627.686	
T-16	85674.063	54004.782	586.127	

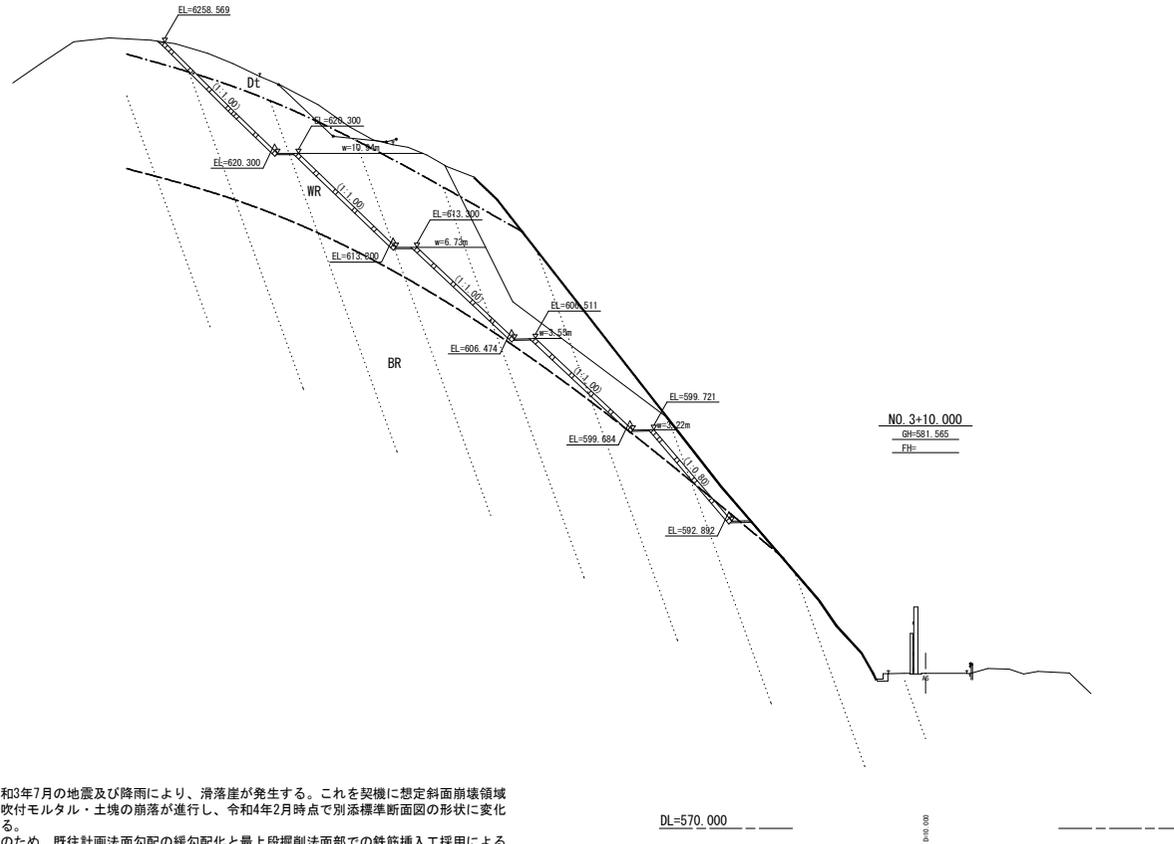
実施設計図面

工事名	R7那志 国道195号 那賀・木頭北川 道路復旧工事	
路線名等	一般国道195号	
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川	
図面名	計画平面図	
縮尺	S=1:250	図面番号 1 / 16
会社名		
事業者名	徳島県南総合県民局(那賀)	

縦断図
VS:1:100
HS:1:250



横断図(4) S=1:200



注)・令和3年7月の地震及び降雨により、滑落崖が発生する。これを契機に想定斜面崩壊領域の吹付モルタル・土塊の崩落が進行し、令和4年2月時点で別添標準断面図の形状に変化する。
 このため、既往計画法面勾配の緩勾配化と最上段掘削法面部での鉄筋挿入工採用による計画変更を実施する。
 吹付法枠・鉄筋挿入工の詳細規格は、別図面の各構造詳細図を参照のこと。

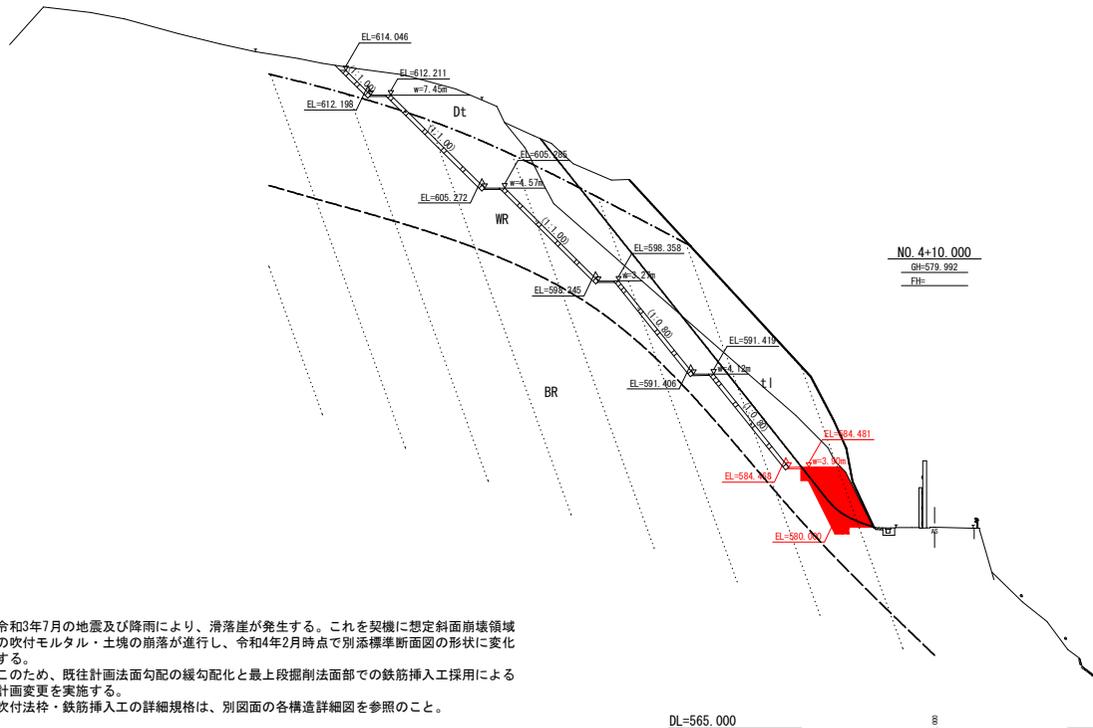
名称・種別・細別	数量	単位	備考
掘削	片切掘削	硬質土(雑混土)	
		軟岩I	
	open掘削	硬質土(雑混土)	
		軟岩I	
		軟岩II	
		土砂	
小規模	軟岩I		
	現場制約有		
現場制約有	軟岩I		
	軟岩II		
法面整形工(現場制約 兼)	硬質土		
	軟岩I		
法覆工	吹付法面復旧	モルタルt=10cm	
	吹付法面取壊	モルタルt=10cm	
構造物取壊工	吹付法面取壊	モルタルt=10cm	
	吹付法面取壊	モルタル機械積込	
送運搬	吹付法面取壊	モルタル機械積込	
	吹付法面取壊	モルタル機械積込	
Co工	ベールライン	岩着: 5cm	
	ベールライン	岩着: 5cm	

名称・種別・細別	数量	単位	備考
6段目掘削	片切掘削	硬質土(雑混土)	
		軟岩I	
5段目掘削	片切掘削	硬質土(雑混土)	
		軟岩I	
4段目掘削	掘削	土砂: 小規模	
		軟岩I: 現場制約有	
3段目掘削	掘削	土砂: 小規模	
		軟岩I: 現場制約有	
2段目掘削	掘削	土砂: 小規模	
		軟岩I: 現場制約有	
6段目法面整形工(現場制約 兼)	切土部	硬質土(雑混土)	
		軟岩I	
5段目法面整形工(現場制約 兼)	切土部	硬質土(雑混土)	
		軟岩I	
4段目法面整形工(現場制約 兼)	切土部	硬質土(雑混土)	
		軟岩I	
3段目法面整形工(現場制約 兼)	切土部	硬質土(雑混土)	
		軟岩I	
2段目法面整形工(現場制約 兼)	切土部	硬質土(雑混土)	
		軟岩I	

実施設計図面

工事名	R7那土 国道195号 那賀・木頭北川 道路復旧工事		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川		
図面名	横断図(4) NO.3+10.0		
縮尺	S=1:200	図面番号	4 / 16
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

横断図(6) S=1:200



注)・令和3年7月の地震及び降雨により、滑落崖が発生する。これを契機に想定斜面崩壊領域の吹付モルタル・土塊の崩落が進行し、令和4年2月時点で別添標準断面図の形状に変化する。
 このため、既往計画法面勾配の緩勾配化と最上段掘削法面部での鉄筋挿入工採用による計画変更を実施する。
 吹付法枠・鉄筋挿入工の詳細規格は、別図面の各構造詳細図を参照のこと。

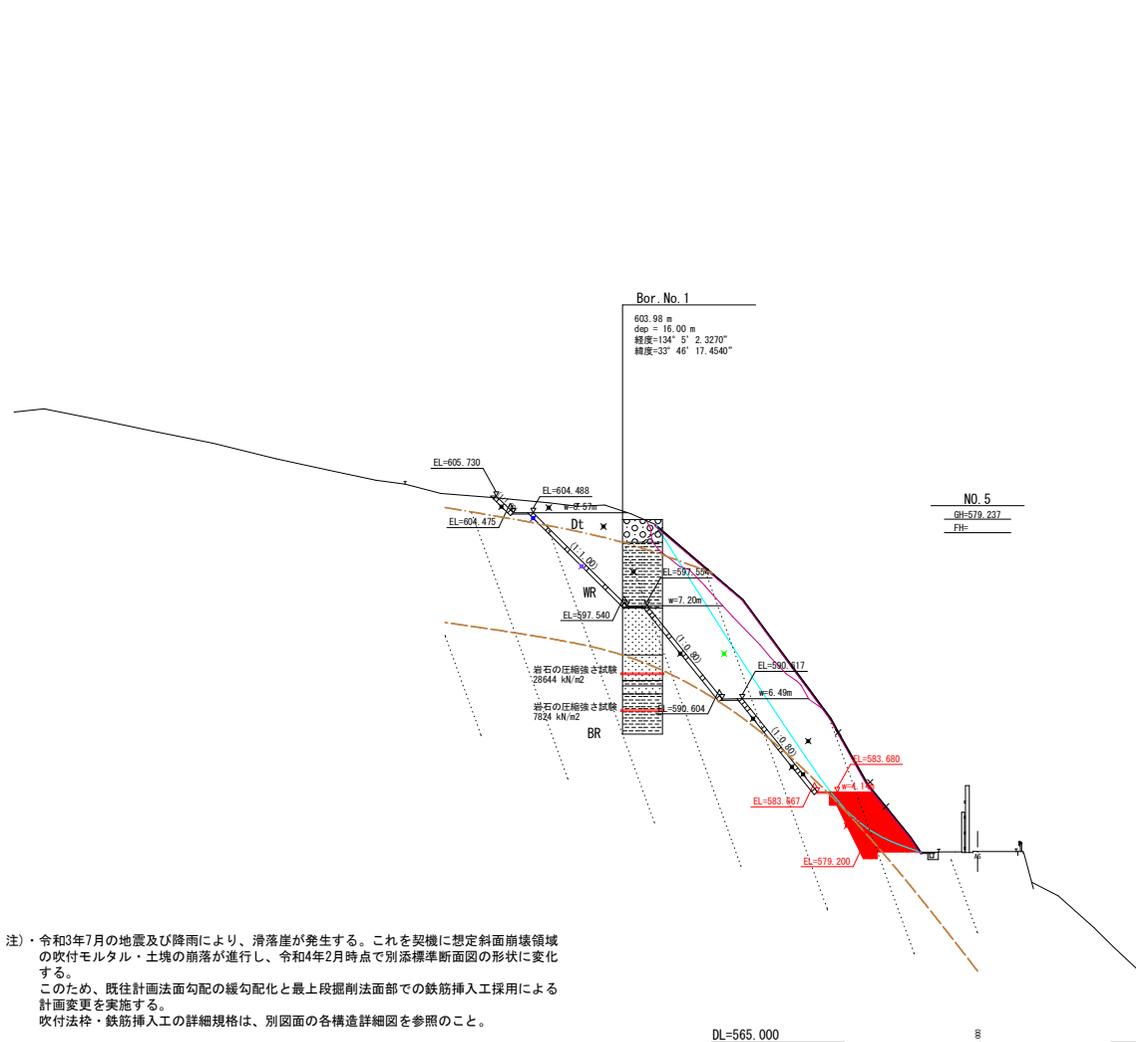
名称・種別・細別		数量	単位	
掘削	片切掘削	硬質土(雑混土)		
		軟岩I	14.3	
	open掘削	硬質土(雑混土)		
		軟岩I		
		小規模	土砂	
		現場制約有	軟岩I	
法面整形工 (現場制約有)	硬質土	5.5		
	軟岩I			
法面整形工	吹付法面復旧	モルタル t=10cm		
構造物取壊工	吹付法面取壊	モルタル t=10cm	4.9	
送運機 Co工	吹付法面取壊	モルタル機械積込		
	ペーライン	岩着: 5cm		

名称・種別・細別		数量	単位
5段目掘削	片切掘削	硬質土(雑混土)	
		軟岩I	
4段目掘削	掘削	土砂・小規模	
		軟岩I: 現場制約有	
3段目掘削	掘削	土砂・小規模	
		軟岩I: 現場制約有	
2段目掘削	掘削	土砂・小規模	
		軟岩I: 現場制約有	
1段目掘削	片切掘削	硬質土(雑混土)	
		軟岩I	
掘Co部掘削	片切掘削	硬質土(雑混土)	14.3
		軟岩I	7.37
5段目法面整形工 (現場制約有)	切土部	硬質土(雑混土)	
		軟岩I	
4段目法面整形工 (現場制約有)	切土部	硬質土(雑混土)	
		軟岩I	
3段目法面整形工 (現場制約有)	切土部	硬質土(雑混土)	
		軟岩I	
2段目法面整形工 (現場制約有)	切土部	硬質土(雑混土)	
		軟岩I	
1段目法面整形工 (現場制約有)	切土部	硬質土(雑混土)	
		軟岩I	
掘Co部法面整形工 (現場制約有)	切土部	硬質土(雑混土)	5.5
		軟岩I	8.73

実施設計図面

工事名	R7那土 国道195号 那賀・木頭北川 道路復旧工事		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川		
図面名	横断図(6) NO.4+10.00		
縮尺	S=1:200	図面番号	6 / 16
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

横断図 (7) S=1:200



注) 令和3年7月の地震及び降雨により、滑落崖が発生する。これを契機に想定斜面崩壊領域の吹付モルタル・土塊の崩落が進行し、令和4年2月時点で別添標準断面図の形状に変化する。
 このため、既往計画法面勾配の緩勾配化と最上段掘削法面部での鉄筋挿入工採用による計画変更を実施する。
 吹付法枠・鉄筋挿入工の詳細規格は、別図面の各構造詳細図を参照のこと。

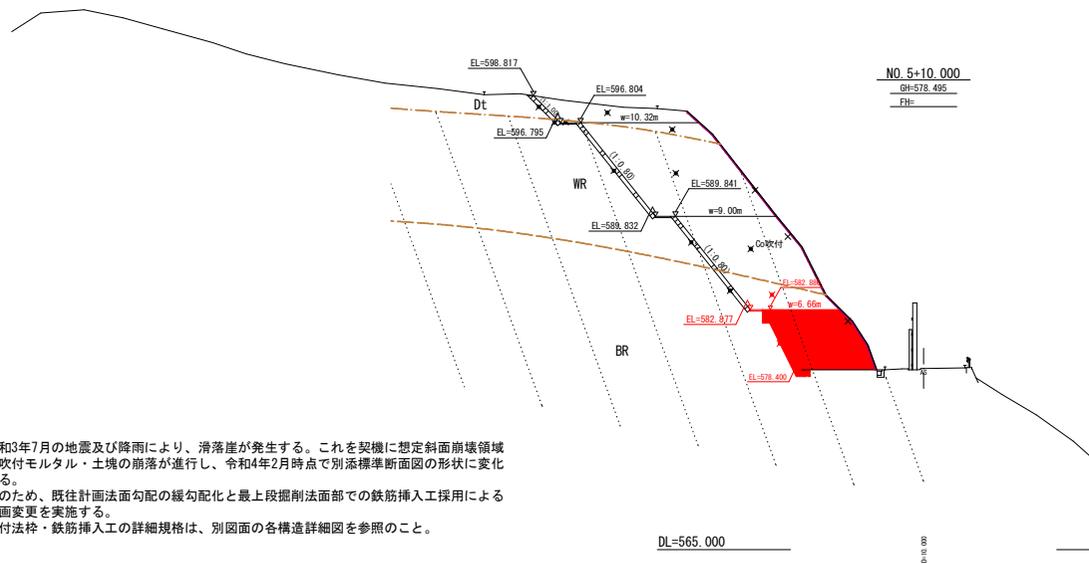
名称・種別・細別		数量	単位
掘削	片切掘削	雑質土(雑混土)	
		軟岩I	
	open掘削	雑質土(雑混土)	14.0
		軟岩I	3.7
	小規模	土砂	
		軟岩I	
現場制約有	雑質土		
	軟岩I		
法面整形工	切土部(現場制約有)	雑質土	5.5
法覆工	吹付法面覆旧	モルタルt=10cm	
	構造物取壊工	吹付法面取壊	モルタルt=10cm
構造物取壊工	吹付法面取壊	モルタルt=10cm	5.8
	吹付法面取壊	モルタル機械挿込	
送達機	吹付法面取壊	モルタル	
Cr工	ペーライン	幅: 5cm	

名称・種別・細別		数量	単位
4段目掘削	掘削	土砂・小規模	
		軟岩I:現場制約有	
3段目掘削	掘削	土砂・小規模	
		軟岩I:現場制約有	
2段目掘削	掘削	土砂・小規模	
		軟岩I:現場制約有	
1段目掘削	open掘削	雑質土(雑混土)	
		軟岩I	
張Co部掘削	open掘削	雑質土(雑混土)	14.0
		軟岩I	3.7
4段目法面整形工	切土部(現場制約有)	雑質土(雑混土)	
		軟岩I	
3段目法面整形工	切土部(現場制約有)	雑質土(雑混土)	
		軟岩I	
2段目法面整形工	切土部(現場制約有)	雑質土(雑混土)	
		軟岩I	
1段目法面整形工	切土部(現場制約有)	雑質土(雑混土)	
		軟岩I	
張Co部法面整形工	切土部(現場制約有)	雑質土(雑混土)	5.5
		軟岩I	9.82

実施設計図面

工事名	R7那土 国道195号 那賀・木頭北川 道路復旧工事		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川		
図面名	横断図(7) NO.5		
縮尺	S=1:200	図面番号	7 / 16
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

横断図 (8) S=1:200



注) 令和3年7月の地震及び降雨により、滑落崖が発生する。これを契機に想定斜面崩壊領域の吹付モルタル・土塊の崩落が進行し、令和4年2月時点で別添標準断面図の形状に変化する。
 このため、既往計画法面勾配の緩勾配化と最上段掘削法面部での鉄筋挿入工採用による計画変更を実施する。
 吹付法枠・鉄筋挿入工の詳細規格は、別図面の各構造詳細図を参照のこと。

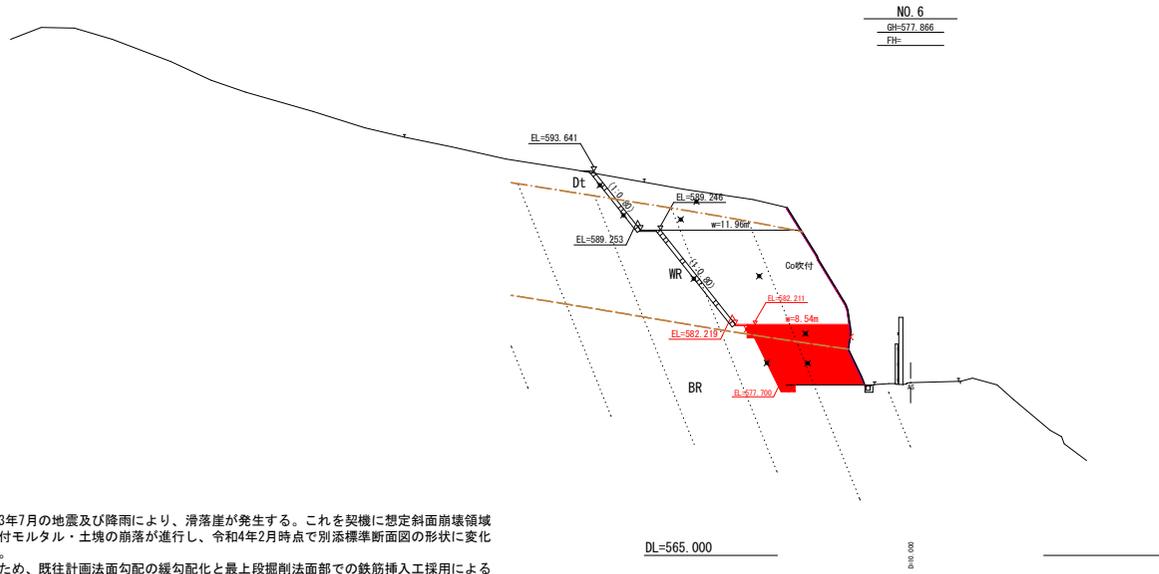
名称・種別・細別		数量	単位
掘削	片切掘削	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
	open掘削	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	28.3
	小規模掘削	土砂	
現場制約有	軟岩I		
法面整形工(現場制約無)	硬質土		
	軟岩I	5.5	
法覆工	吹付法面覆旧モルタル t=10cm		
構造物取壊工	吹付法面取壊モルタル t=10cm	人力掘工	5.3
	吹付法面取壊モルタル機械精込	モルタル機械精込	
送運搬	吹付法面取壊	モルタル機械精込	
土工	ベークライン	厚さ: 5cm	

名称・種別・細別		数量	単位
3段目掘削	掘削	土砂・小規模掘削	
		軟岩I: 現場制約有	
2段目掘削	掘削	軟岩I: 現場制約有	
		土砂・小規模掘削	
1段目掘削	open掘削	軟岩I: 現場制約有	
		軟岩I: 現場制約有	
種Co部掘削	open掘削	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	28.3
3段目法面整形工(現場制約無)	切土部	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
2段目法面整形工(現場制約無)	切土部	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
1段目法面整形工(現場制約有)	切土部	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
種Co部法面整形工	切土部	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	5.5
		10.80	

実施設計図面

工事名	R7那土 国道195号 那賀・木頭北川 道路復旧工事		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川		
図面名	横断図(8) NO.5+10.00		
縮尺	S=1:200	図面番号	8 / 16
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局〈那賀〉		

横断図 (9) S=1:200



注) 令和3年7月の地震及び降雨により、滑落崖が発生する。これを契機に想定斜面崩壊領域の吹付モルタル・土塊の崩落が進行し、令和4年2月時点で別添標準断面図の形状に変化する。
 このため、既往計画法面勾配の緩勾配化と最上段掘削法面部での鉄筋挿入工採用による計画変更を実施する。
 吹付法枠・鉄筋挿入工の詳細規格は、別図面の各構造詳細図を参照のこと。

名称・種別・細別		数量	単位
掘削	open掘削	硬質土(雑混土)	9.8
		軟岩I	21.0
	掘削	土砂・小規模	
		軟岩I: 現場制約者	
法面整形工 (現場制約者)	硬質土	0.7	
	軟岩I	4.8	
法覆工	吹付法面覆旧 モルタルt=10cm	モルタル	4.8
構造物取壊工	吹付法面取壊 モルタルt=10cm	人力施工	
		機械施工	4.8
設置撤	吹付法面取壊 モルタル機械積込		
Co工	ペーライン	岩着: 5cm	

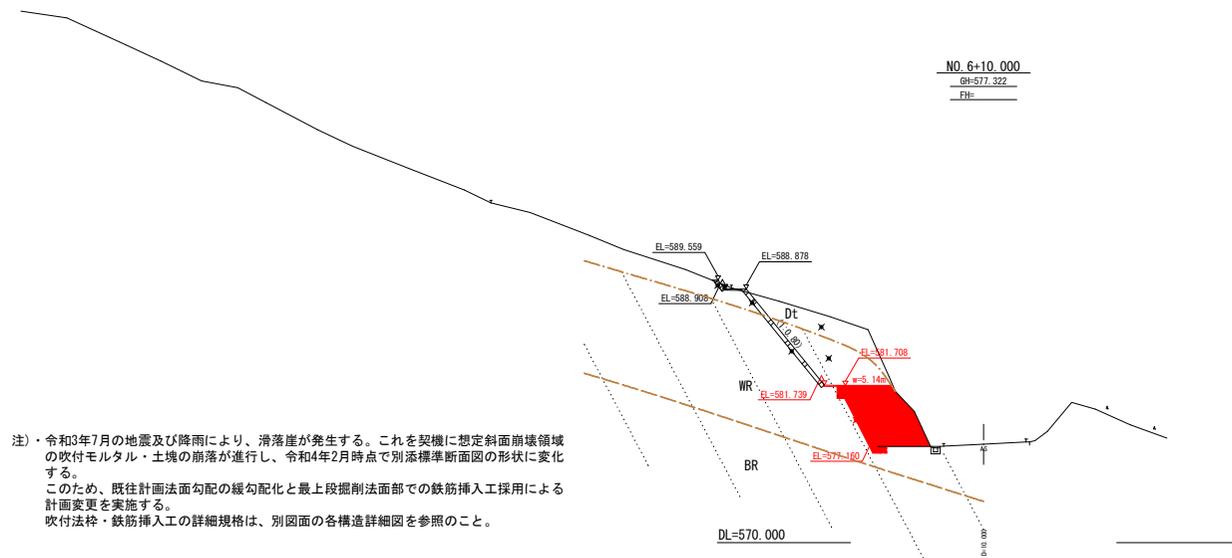
名称・種別・細別		数量	単位
2段目掘削	掘削	土砂・小規模	
		軟岩I: 現場制約者	
		軟岩I: 現場制約者	
1段目掘削	open掘削	硬質土(雑混土)	
		軟岩I	
強Co部掘削	open掘削	硬質土(雑混土)	9.8 7.90
		軟岩I	21.0 7.72
2段目法面整形工 (現場制約者)	切土部	硬質土(雑混土)	
		軟岩I	
1段目法面整形工 (現場制約者)	切土部	硬質土(雑混土)	
		軟岩I	
強Co部法面整形工 (現場制約者)	切土部	硬質土(雑混土)	0.7 12.27
		軟岩I	4.8 10.80

実施設計図面

工事名	R7那土 国道195号 那賀・木頭北川 道路復旧工事		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川		
図面名	横断図(9) NO.6		
縮尺	S=1:200	図面番号	9 / 16
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

横断図 (10) S=1:200

名称・種別・細別		数量	単位
掘削	open掘削	硬質土(雑混土)	20.9
		軟岩I	
	掘削	土砂・小規模	
		軟岩I: 現場制約者	
法面整形工 (現場制約 兼)	硬質土	5.5	
	軟岩I		
法覆工	吹付法面覆旧 モルタルt=10cm		
構造物取壊工	吹付法面取壊 モルタルt=10cm	5.3	
	機械施工	7.5	
設置撤	吹付法面取壊 モルタル機械積込		
Co工	ペーライン	幅: 5cm	



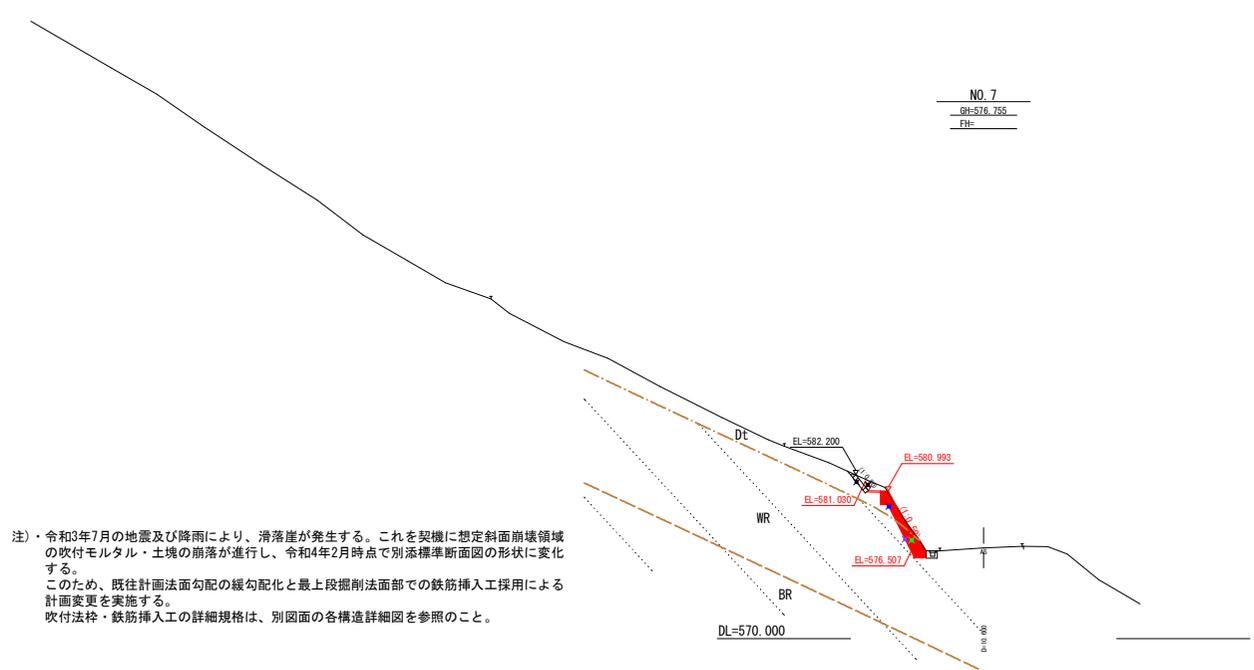
注) 令和3年7月の地震及び降雨により、滑落崖が発生する。これを契機に想定斜面崩壊領域の吹付モルタル・土塊の崩落が進行し、令和4年2月時点で別添標準断面図の形状に変化する。
このため、既往計画法面勾配の緩勾配化と最上段掘削法面部での鉄筋挿入工採用による計画変更を実施する。
吹付法枠・鉄筋挿入工の詳細規格は、別図面の各構造詳細図を参照のこと。

名称・種別・細別		数量	単位
2段目掘削	掘削	土砂・小規模	
		軟岩I: 現場制約者	
		軟岩I: 現場制約者	
1段目掘削	open掘削	硬質土(雑混土)	
		軟岩I	
張Co部掘削	open掘削	硬質土(雑混土)	20.9
		軟岩I	7.52
2段目法面整形工 (現場制約 兼)	切土部	硬質土(雑混土)	
		軟岩I	
1段目法面整形工 (現場制約 兼)	切土部	硬質土(雑混土)	
		軟岩I	
張Co部法面整形工 (現場制約 兼)	切土部	硬質土(雑混土)	5.5
		軟岩I	9.60

実施設計図面

工事名	R7那土 国道195号 那賀・木頭北川 道路復旧工事		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川		
図面名	横断図(10) NO.6+10.0		
縮尺	S=1:200	図面番号	10 / 16
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

横断図(11) S=1:200



NO. 7
 ⑨E=576.755
 FH:

注) 令和3年7月の地震及び降雨により、滑落崖が発生する。これを契機に想定斜面崩壊領域の吹付モルタル・土塊の崩落が進行し、令和4年2月時点で別添標準断面図の形状に変化する。
 このため、既往計画法面勾配の緩勾配化と最上段掘削法面部での鉄筋挿入工採用による計画変更を実施する。
 吹付法枠・鉄筋挿入工の詳細規格は、別図面の各構造詳細図を参照のこと。

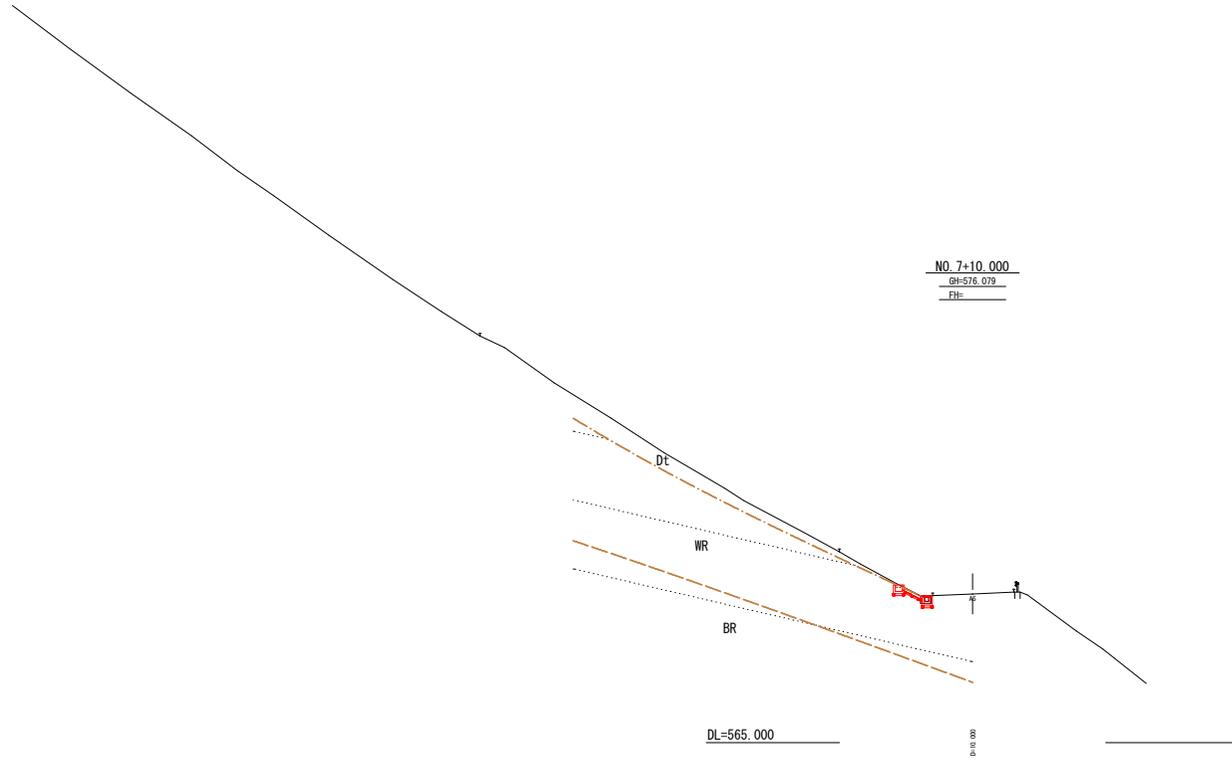
名称・種別・細別		数量	単位
掘削	片切掘削	硬質土(礫混土)	
		軟岩I	
	open掘削	硬質土(礫混土)	2.1
		軟岩I	1.7
法面整形工 (現場制約者)	硬質土	2.4	
	軟岩I	3.1	
法覆工	吹付法面復旧 モルタルt=10cm		
構造物取壊工	吹付法面取壊 モルタルt=10cm		人力施工
取壊撤	吹付法面取壊 モルタル機械積込		機械施工
Co工	ベールライン	幅幅: 5cm	

名称・種別・細別		数量	単位
1段目掘削	open掘削	硬質土(礫混土)	
		軟岩I	
掘削部掘削	open掘削	硬質土(礫混土)	2.1
		軟岩I	1.7
1段目 法面整形工 (現場制約者)	切土部 軟岩I	硬質土(礫混土)	
		軟岩I	
掘削部 法面整形工 (現場制約者)	切土部 軟岩I	硬質土(礫混土)	2.4
		軟岩I	3.1

実施設計図面

工事名	R7那土 国道195号 那賀・木鏡北川 道替復旧工事		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木鏡北川		
図面名	横断図(11) NO. 7		
縮尺	S=1:200	図面番号	11 / 16
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局<那賀>		

横断図(12) S=1:200

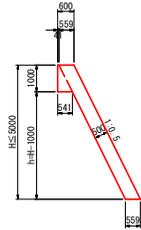


実施設計図面

工事名	R7那土 国道195号 那賀・木頭北川 道路復旧工事		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川		
図面名	横断図(12) NO.7+10.0		
縮尺	S=1:200	図面番号	12 / 16
会社名			
事業者名	徳島県南総合振興局<那賀>		

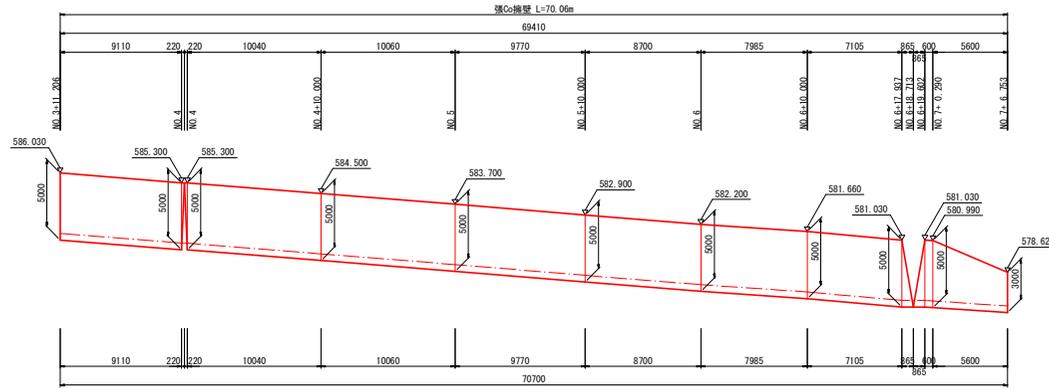
構造図(1)

張Co擁壁 S=1:100



名称	算式	単位	m当り
コンクリート	$0.559 \times H + 0.291$	m ³	
型枠	$\sqrt{(1^2 + 0.5^2)} \times H$	m ²	
単管傾斜足場	$\sqrt{(1^2 + 0.5^2)} \times H$	掛m ²	
目地材	遡青繊維質板 t=10mm	m ²	
水抜きパイプ	VP65 3.0m ² に1箇所	m	
基面整正	0.559 軟岩!	m ²	

擁壁工 正面展開図 S=1:200



実施設計図面

工事名	R7那土 国道195号 那賀・木頭北川 道路復旧工事		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川		
図面名	構造図(1)		
縮尺	図示	図面番号	13 / 16
会社名			
事業者名	徳島県南総合市民局〈那賀〉		

主要構造物 座標管理平面図【参考図】

S=1:250

構造物 主要点座標リスト(1)

点名	X座標	Y座標	摘要
1	85684.316	54066.661	擁壁基礎
2	85688.967	54074.495	"
3	85708.239	54125.498	"
4	85714.287	54129.150	"
5	85686.465	54065.385	擁壁天端
6	85691.229	54073.407	"
7	85710.272	54123.805	"
8	85710.786	54124.115	"
9	85715.062	54127.866	"
10	85697.976	54064.991	法枠下端
11	85692.418	54072.472	"
12	85692.585	54072.754	"
13	85692.701	54073.061	"
14	85711.492	54122.789	"
15	85713.053	54123.732	"
16	85694.936	54065.744	法枠上端
17	85697.651	54070.916	"
18	85713.348	54111.857	"
19	85712.253	54122.156	"
20	85688.653	54052.224	法枠下端
21	85698.523	54068.847	"
22	85699.007	54069.683	"
23	85699.343	54070.551	"
24	85714.862	54111.621	"
25	85692.017	54051.622	法枠上端

構造物 主要点座標リスト(2)

点名	X座標	Y座標	摘要
26	85695.572	54054.163	法枠上端
27	85698.471	54057.791	"
28	85704.073	54067.226	"
29	85716.596	54100.366	"
30	85696.391	54051.351	法枠下端
31	85704.628	54065.222	"
32	85705.430	54066.573	"
33	85705.985	54068.042	"
34	85718.098	54100.099	"
35	85701.389	54046.057	法枠上端
36	85711.761	54063.525	"
37	85721.199	54088.502	"
38	85700.637	54041.852	法枠下端
39	85711.937	54060.883	"
40	85713.118	54062.872	"
41	85713.936	54065.037	"
42	85722.670	54088.152	"
43	85708.494	54041.373	法枠上端
44	85719.450	54059.825	"
45	85726.125	54077.491	"
46	85708.201	54037.942	法枠下端
47	85719.245	54056.543	"
48	85720.806	54059.172	"
49	85721.897	54062.033	"
50	85727.720	54071.469	"

構造物 主要点座標リスト(3)

点名	X座標	Y座標	摘要
51	85715.292	54036.174	法枠上端
52	85727.138	54056.125	"
53	85731.023	54066.407	"
54	85714.744	54032.313	法枠下端
55	85726.554	54052.203	"
56	85728.495	54055.472	"
57	85729.838	54059.028	"
58	85732.765	54066.774	"
59	85721.601	54032.893	法枠上端
60	85726.047	54036.712	"
61	85730.490	54039.245	"
62	85733.168	54042.355	"
63	85735.325	54046.996	"
64	85736.332	54053.580	"
65	85735.739	54056.822	"

点名	X座標	Y座標
No. 0 (BC. 1)	85682.600	53997.834
No. 0+10.000	85676.004	54006.063
No. 1	85676.549	54016.509
EC. 2 (No. 1+ 0.556)	85676.565	54017.055
No. 2	85677.314	54036.495
BC. 2 (No. 2+ 6.270)	85677.556	54042.760
No. 2+10.000	85677.757	54046.485
No. 3	85678.867	54056.420
No. 3+10.000	85680.900	54066.228
EC. 2 (No. 3+12.018)	85681.299	54068.187
No. 4	85683.288	54076.914
No. 4+10.000	85685.792	54085.595
No. 5	85688.296	54095.277
KA3-1 (No. 5+ 2.546)	85688.933	54097.742
No. 5+10.000	85690.874	54104.938

点名	X座標	Y座標
No. 6	85694.242	54114.345
KE3-1 (No. 6+ 6.870)	85697.519	54120.376
No. 6+10.000	85699.347	54122.915
No. 7	85706.509	54129.850
No. 7+10.000	85716.263	54134.621
No. 8	85724.973	54136.881
No. 8+10.000	85734.934	54136.468
No. 9	85744.423	54133.409
KE3-2 (No. 9+ 1.153)	85745.454	54132.895
No. 9+10.000	85753.828	54128.031
No. 10	85769.200	54121.293
KA3-2 (No. 10+ 5.477)	85764.011	54117.350
No. 10+10.000	85767.140	54114.084
No. 11	85774.058	54106.863
No. 11+10.000	85780.977	54099.642
No. 12	85787.895	54092.421

点名	X座標	Y座標	Z座標
3K-1	85689.232	53994.418	587.619
3K-2	85785.425	54099.911	572.190
T-1	85680.618	54016.549	955.232
T-2	85680.565	54039.088	583.627
T-3	85682.956	54062.756	581.757
T-4	85689.071	54095.162	578.894
T-5	85694.896	54108.417	578.058
T-6	85705.712	54133.308	576.769
T-7	85745.261	54138.606	575.085
T-8	85762.450	54113.750	573.607
T-9	85718.638	54122.422	580.987
T-10	85707.983	54102.902	585.601
T-11	85720.325	54082.097	608.775
T-12	85728.085	54063.960	621.407
T-13	85720.939	54044.294	625.418
T-14	85734.990	54029.338	634.274
T-15	85721.419	54017.356	627.686
T-16	85674.063	54034.182	586.127

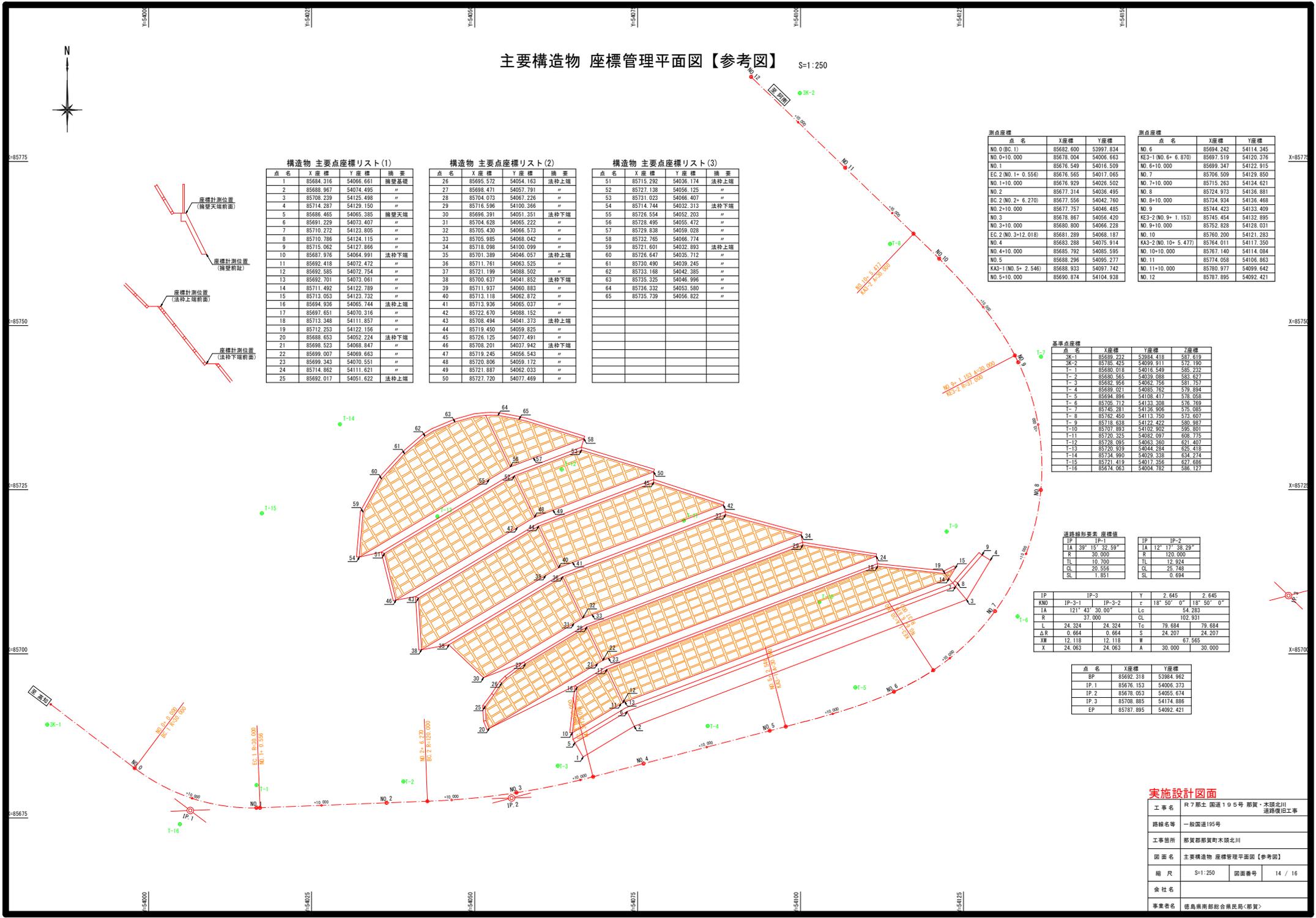
IP	IP-1	IP	IP-2
IA	39' 12" 32.59"	IA	12' 17" 38.29"
LA	30.000	LA	120.000
TL	10.700	TL	12.924
CL	20.556	CL	25.748
SL	1.951	SL	0.694

IP	IP-3	Y	2.645	2.645	
KNO	IP-3-1	IP-3-2	r	18' 50" 0" 18' 50" 0"	
IA	121' 43" 30.00"	Lc		54.283	
R	37.000	CL		102.931	
L	24.324	24.324	Tc	79.684 79.684	
ΔR	0.664	0.664	S	24.207 24.207	
XW	12.118	12.118	W		67.565
X	24.063	24.063	A	30.000	30.000

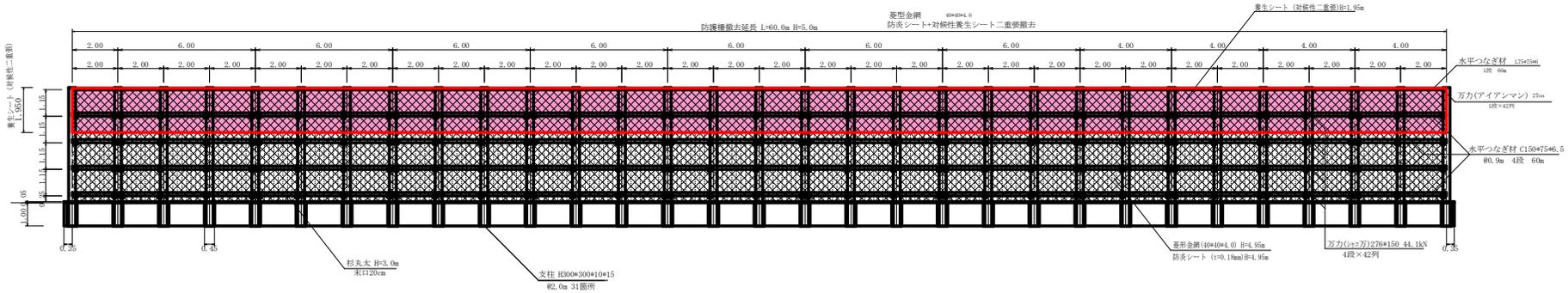
点名	X座標	Y座標
BP	85692.318	53984.962
IP. 1	85676.153	54006.373
IP. 2	85678.653	54055.074
IP. 3	85708.585	54174.886
EP	85787.895	54092.421

実施設計図面

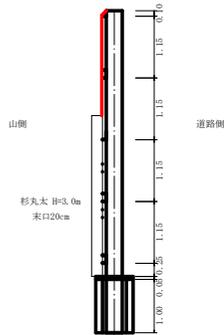
工事名	R7那土 国道19号 那賀・木沢北川 道路復旧工事
路線名等	一般国道195号
工事箇所	那賀郡那賀町木沢北川
図面名	主要構造物 座標管理平面図【参考図】
縮尺	S=1:250 図面番号 14 / 16
会社名	
事業者名	徳島県南西部総合振興局那賀支



仮設防護柵撤去図 S=1:100



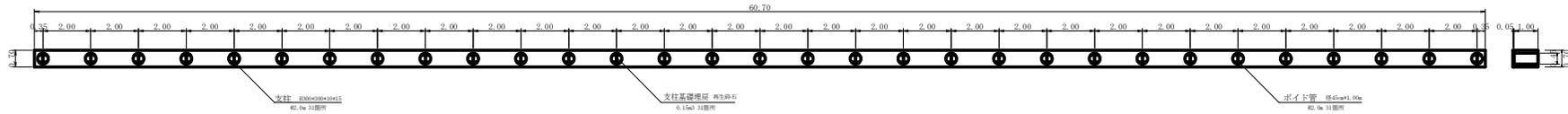
仮設防護柵撤去工断面図S=1:50



仮設防護柵撤去数量集計表

区分	規格	計算式	数量
仮設防護柵撤去	H=5.0m L=60.0m		
支柱	H300x300x10x15	6.0m x 7.5 = 45.0	45.0
水平つなぎ材	C150x75x6, 5	6.0m x 1.75 = 10.5	10.5
水平つなぎ材	1.75x75x6	6.0m x 1.75 = 10.5	10.5
方力(シロ方)	250x150 44.18x	44.18 x 1.75 = 77.315	77.315
方力(アイアン)	276x150 44.18x	44.18 x 1.75 = 77.315	77.315
変形金網	40x10x1.0	60.0m x 1.75 = 105.0	105.0
防表シート	1=0.18m	60.0m x 1.75 = 105.0	105.0
杉丸太	H=3.0 H=3.0m	60.0m x 1.75 = 105.0	105.0
耐候性シート	2枚重ね	60.0m x 1.75 = 105.0	105.0
撤去復旧	1=5m	60.0m x 1.75 = 105.0	105.0

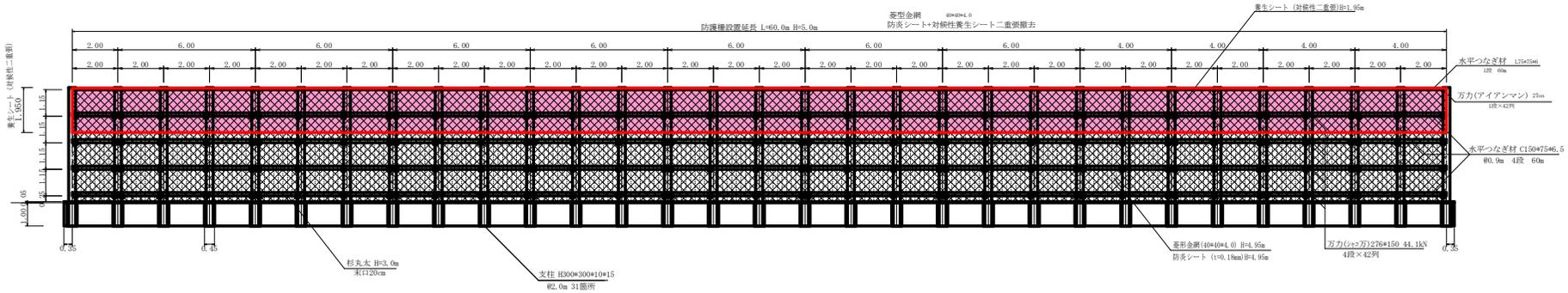
防護柵基礎工展開図 S=1:100



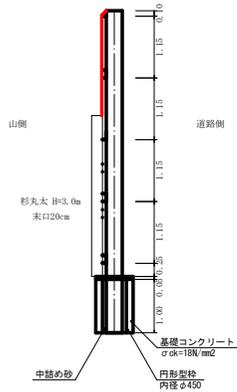
実施設計図面

工事名	R7那土 国道195号 那賀・木頭北川 道路復旧工事		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川		
図面名	仮設防護柵撤去図		
縮尺	図示	図面番号	15 / 16
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局〈那賀〉		

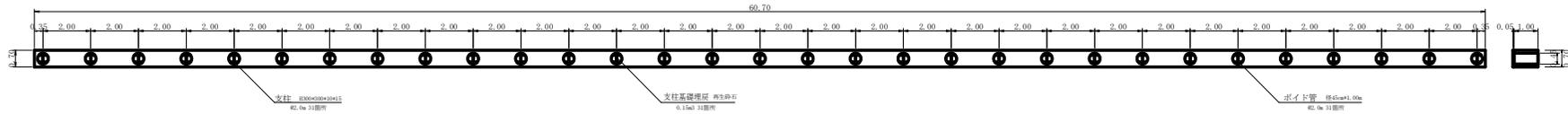
仮設防護柵設置図 S=1:100



仮設防護柵設置工断面図S=1:50



防護柵基礎工展開図 S=1:100



仮設防護柵設置数量集計表

区分	規格	計算式	数量
仮設防護柵設置	H=1.5m L=60.0m		
支柱	300x300x10x15	$6.0 \div 2.0 + 1 = 4$	17,296.9kg
水平つなぎ材	1.75x75x6	$6.0 \div 2.0 + 1 = 4$	4,864.9kg
水平つなぎ材	1.75x75x6	$6.0 \div 2.0 + 1 = 4$	411.9kg
方力(シラ方)	20x20x4.0	$6.0 \div 2.0 + 1 = 4$	470.4kg
方力(ワケ方)	20x20x4.0	$6.0 \div 2.0 + 1 = 4$	24.9kg
菱形金網	40x40x1.0	$6.0 \div 2.0 + 1 = 4$	207.0kg
防表シート	1.5m	$6.0 \div 2.0 + 1 = 4$	208.2kg
杉丸太	100x100x3.0	$6.0 \div 2.0 + 1 = 4$	208.8kg
耐振性シート	2枚	$6.0 \div 2.0 + 1 = 4$	117.0kg
舗装撤去	1.5m	$6.0 \div 2.0 + 1 = 4$	42.6kg
コンクリート	1.8m	$6.0 \div 2.0 + 1 = 4$	16.27
中詰め砂	1.8m	$6.0 \div 2.0 + 1 = 4$	4.77
円形型枠	1.8m	$6.0 \div 2.0 + 1 = 4$	31.8

実施設計図面

工事名	R7那土 国道195号 那賀・木頭北川 道路復旧工事		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川		
図面名	仮設防護柵設置図		
縮尺	図示	図面番号	16 / 16
会社名			
事業者名	徳島県南総合県民局〈那賀〉		